

**2020 KANSAI MIDDLEBOAT SPRING CHAMPIONSHIP
SAILING INSTRUCTIONS**

1.規則

- 1-1 「セーリング競技規則 2017-2020(RRS)」に定義された規則を適用する。
- 1-2 IRC クラスは最新の IRC Rule を適用する。但し、IRC Rule 21. 1. 5(d)、および 22. 4. 2 は適用しない。
- 1-3 IRCクラスは「外洋特別規定 2020-2021 附則 B インショアレース用及び OSR 国内規定を適用する。
- 1-4 NOTICE of RACEとSAILING INSTRUCTIONSに矛盾が生じた場合はSAILING INSTRUCTIONSを優先する。これはRRS63.7を変更している。
- 1-5 本レガッタにおいて適用する全ての規則において、次のとおりとする。
 - 1-5-1 [DP]は、プロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する規則を意味する。
 - 1-5-2 [SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。
 - 1-5-3 [NP]は、この規則の違反の艇は、艇による抗議の対象とならないことを意味する。これは、RRS60.1(a)を変更している。
- 1-6 レース公示に記載の「感染防止のための申告書」は、各艇でプリントアウト、記入の上、各日の出艇申告時間内にレース本部に提出すること。

2.競技者への通告

競技者への通告は、レース本部(関西ヨットクラブ事務局)南側テラスウェットバーに設置された公式掲示板に掲示する。

3. [DP][NP]出艇申告

- 3-1 各レースの出艇申告は、所定の用紙に記入の上、レース本部に提出すること。
- 3-2 提出している乗員登録書に変更が生じた場合は、各日の出艇申告時間内にレース本部で変更申請を行うこと。

4. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、それが発効する当日の出艇申告受付開始前に掲示される。ただし、レース日程の変更(一日目は変更しない)は、発効する前日の抗議締切時刻までに掲示される。

5. 陸上で発する信号

- 5-1 陸上で発する信号は、各日の出艇申告受付開始前から抗議締切時刻の間、レース本部前のポールに掲揚される。
- 5-2 AP 旗が音響二声と共に掲揚された時は(降下の時は音響一声)、「レースは延期された。予告信号は AP 旗の降下後 30 分以後に発せられる」ことを意味する。これはレース信号、AP 旗を変更している。

6. 日程

- 6-1 本大会は 2 日間でソーセージコース 6 レースを予定する。
- 6-2 1 日の最大レース数はレースコミッティーの裁量に委ねられる。
- 6-3 7 月 25 日(土)

09:00~09:20	受付、出艇申告
10:55	予告信号
- 7 月 26 日(日)

09:00~09:10	出艇申告
10:25	予告信号

6-4 艇長会議、ウエルカムパーティ・表彰式は、「新型コロナウイルス感染症」防止のため実施しない。

7. クラス旗

クラス旗は、IRC クラスはグリーン旗、WHITE クラスは KYC クラブ旗を用いる。

8. レースエリア

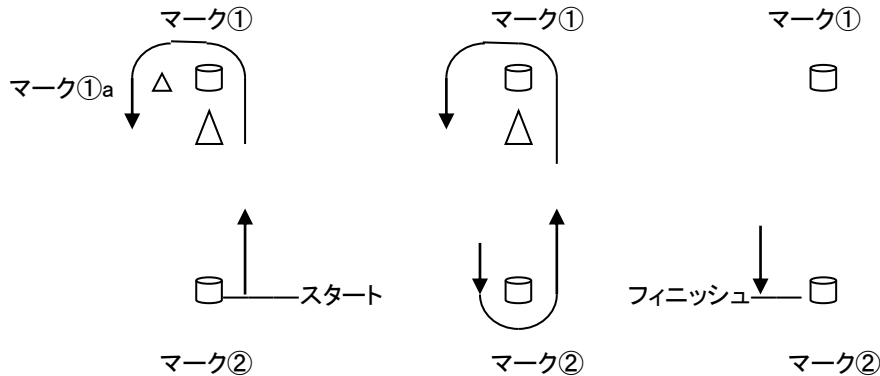
大阪湾西宮沖水域

9. コース

9-1 コースは下図の通りとし、回航又は通過するマークの順序、及び各マークをどちら側で見て通過するかを含むコースを示す。

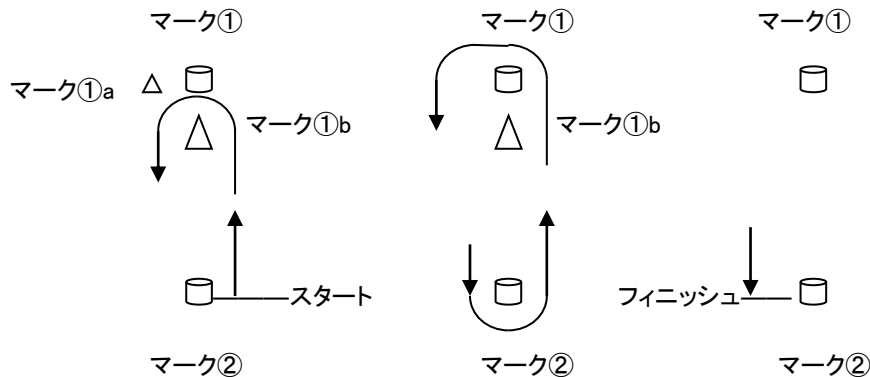
IRC クラス

スタート—マーク①—マーク①a—マーク②—マーク①—フィニッシュ



WHITE クラス

スタート—マーク①b—マーク②—マーク①—フィニッシュ



9-2 予告信号以前にレースコミッティーの信号艇にマーク②からマーク①へのおおよそのコンパス方位及び距離を掲示する。

10. マーク

10-1 IRC クラスのマーク①及びマーク②はオレンジ色の直径約 2m、高さ約 1.5m のトマト型ブイ、マーク①a は黄色の一辺約 1m の正四面体ブイを使用する。

10-2 WHITE クラスの最初のマーク①b はピンク色の直径約 1m、高さ約 1.5m の円錐型ブイ、2 回目のマーク①及びマーク②は IRC クラスで使用するマーク①及びマーク②である。

10-3 SI12.「コースの次のレグの変更」に従って用いられる場合の、新しいマーク①及びマーク②は緑色の直径約 2m、高さ約 1.5m のトマト型ブイを使用する。再度コースを変更する為にマークを設置する場合には、最初のマークを使用する。

11. スタート

11-1 レースは、RRS26 に従ってスタートする。

11-2 両クラス同時スタートとする。

11-3 その日の続くレースの予告信号は、レースコミッティーの信号艇に掲揚されている、R旗の降下(反復音響信号とともに)の、1 分後に発せられる。

11-4 スタートラインは、スターボードの端にあるレースコミッティーの信号艇のオレンジ旗を掲揚したポールと、ポートの端のマーク②のコースの側の間とする。

11-5 スタート信号の 5 分以降にスタートする艇は、「スタートしなかった」と記録される。これは RRS4 および A5 を変更している。

- 11-6 マーク①及びマーク②が設置されていない場合、マーク①及びマーク②はレースコミッティーの信号艇に掲示された位置にあるものとみなす。
- 11-7 [NP]スタート信号時に、艇が RRS29.1(個別リコール)に従わなければならない場合、レース委員会は音響信号一声と共にX旗を掲揚し、VHFチャンネル 72 で、その艇のセール番号または艇名を送信するように努める。ただし送信できなかつたり、送信の時期が適切でなかつたり、聴取できなかったとしても、救済要求の根拠にならない。これは RRS62.1(a)を変更している。

12. コースの次のレグの変更

コースの次のレグの変更は、次のマークへのおおよそのコンパス方位及び距離を掲示する。これは、RRS33 を変更している。

13. フィニッシュ

- 13-1 フィニッシュラインは、スターボードの端にあるレースコミッティーの信号艇のオレンジ旗を掲揚したポールと、ポートの端のマーク②のコースの側の間とする。
- 13-2 レースコミッティーが、その日の続くレースを予定する場合、レースコミッティーの信号艇は、先のレースのフィニッシュ時に、R旗を掲揚する。続くスタート手順は、先のレースで最終艇がフィニッシュした後、できるだけ早く開始される。

14. タイムリミット

スタート信号後 120 分、または先頭艇がスタート信号後 120 分以内にフィニッシュした場合は、そのフィニッシュ後 30 分、のいずれか遅いほうの時刻までにフィニッシュしなかった艇は DNF と記録される。これは RRS35 と A4 を変更している。

15. ペナルティー

- 15-1 RRS 第 2 章に関わる規則違反については、RRS44.2「2 回転ペナルティー」を適用する。
- 15-2 [DP]RRS 第 2 章以外の規則違反については、プロテスト委員会は失格または適当と判断される値の「得点ペナルティー」または「タイムペナルティー」を課することができる。これは RRS44 および RRS64 を変更している。

16. 抗議

- 16-1 抗議書は、レース本部で入手できる。抗議、救済要求および審問の再開の要求は、その日の最終レース終了後またはレース委員会が本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 90 分以内にレース本部に提出されなければならない。
- 16-2 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている審問に関わっている競技者に通告するために抗議締切時刻後 30 分以内に通告を掲示する。
- 16-3 レース委員会またはプロテスト委員会による抗議の通告を RRS61.1(b)に基づき伝えるために掲示する。
- 16-4 付則 T(調停)を適用する。
- 16-4-1 プロテスト委員会の正規抗議審問の代替として、競技者は調停使用の選択権が与えられる、しかし、審問の前に、抗議者および被抗議者の両者が裁定人の判決を受託すると合意する場合のみである。
- 16-4-2 裁定人はプロテスト委員会の2名のメンバーとし、抗議者と被抗議者のみの証言を聴き、どの艇が規則に違反したか(もしあれば)について結論を下す。(RRS63.6 の変更)
- 16-4-3 判決は抗議の当事者すべてを拘束するが、審問は RRS66 に基づき再開することができる。
- 16-4-4 裁定人が艇にペナルティーを課す場合、適用されるペナルティーはクラスにおける参加艇数の 30%(少数以下を四捨五入)の得点ペナルティーとなる。得点ペナルティーの加算で、そのレースで失格とされたボードに適用される得点より大きい得点を受ける結果となる場合、そのボードは失格とされたボードと同得点が記録される。得点ペナルティーの適用は、該当のクラスの他の艇の得点に影響を及ぼしてはならない。得点は-ARB-として成績表に表示される。
- 16-4-5 抗議の当事者にアービトレーション・システムが提示された時点で、当事者のいずれかがシステムの受託を拒否する場合、抗議は正規のプロテスト委員会による審問がされ、ペナルティーは失格となる。
- 16-4-6 裁定人のみが、調停審問を正式のプロテスト委員会に委ねる権利を持つ。

17. 順位、得点、及びレガッタの成立

- 17-1 レースの得点は、IRC クラスは各艇の所要時間に TCC を乗じた修正時間により順位を決定する。修正時間は秒単位までを計算する(四捨五入)。WHITE クラスはレース委員会が定めたレーティング値で計算する。
- 17-2 シリーズ得点のタイが、付則 A8(シリーズでのタイ)を用いても解けない場合、TCC 値またはレーティング値の小さい艇を上位とする。これは RRS A8 を変更している。
- 17-3 5 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレースの合計とする。これは

RRSA2 を変更している。

17-4 本大会は 1 レースの完了をもって成立とする。

18. [DP][NP]安全規定

18-1 個人用浮力用具はすべて着衣の上に装着すること。

18-2 レースからリタイアした艇は、できるだけ早くレースコミッティーに伝えなければならない。

19. [DP][NP]装備と計測のチェック

艇または装備は、クラス規則と SAILING INSTRUCTIONS に従っていることを確認するため、いつでも検査されることがある。

20. 運営艇

運営艇は OFFICIAL 旗を掲揚する。PROTEST 旗、JURY 旗、PRESS 旗を掲揚している艇も運営艇である。

21. [DP][NP]支援艇

チームリーダー、コーチその他の支援要員は、準備信号の時刻からすべての艇がフィニッシュするかもしくはレースコミッティーが延期、ゼネラルリコールもしくは中止の信号を発するまで、レースに影響するエリアにはならない。これに違反した場合、その支援艇に関連するすべての艇に対してペナルティーが課せられることがある。

22. [DP][NP]上架の制限と泊地

すべての艇は、各艇の最初のスタート後、その艇の最終レース終了まで次の場合を除き上架してはならない。また、レース期間中は新西宮ヨットハーバー内の指定された場所に係留すること。

①レースコミッティーの事前の許可書があり、その条件による場合。

②緊急の場合。但し、事後にレースコミッティーを納得させる義務があり、これができない場合は、抗議の対象となる場合がある。

23 賞

IRC クラスは総合第 1 位より第 3 位までの艇に賞を授与する。

IRC クラスでクラス A とクラス B の区分が実施された場合は、各クラスの第 1 位より第 3 位までの艇に賞を授与する。

WHITE クラスは総合第 1 位の艇に賞を授与する。

24. 責任の否認

本大会の競技者は自分自身の責任で参加する。RRS4[レースをすることの決定]参照。主催団体等は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損傷または身体傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。